

おゝ明治奨学生

感謝のことば2025



ご支援に、心からの感謝を込めて

皆さまから未来サポーター募金の奨学サポート資金としてお寄せいただいたご寄付は、「おゝ明治奨学金」の原資として活用させていただいています。おゝ明治奨学金は、学業優秀で学ぶ意欲を持ちながらも、経済的な理由で進学を諦めざるを得ない受験生や学生を力強く支える、給付型(返還不要)の奨学金制度です。この奨学金は、一般選抜出願前に申請し、採用候補者として認定されると、合格後、入学手続き時に納入する入学諸費用から授業料年額の2分の1相当額が減免される仕組みとなっています。

皆さまの温かいご支援のおかげで、本年度も多くの方がこの制度を通じて明治大学に入学し、学びの第一歩を踏み出すことができました。経済的な不安の中で夢を見失いかけていた学生にとって、皆さまのご寄付は、希望の光であり、未来への扉を開く力です。

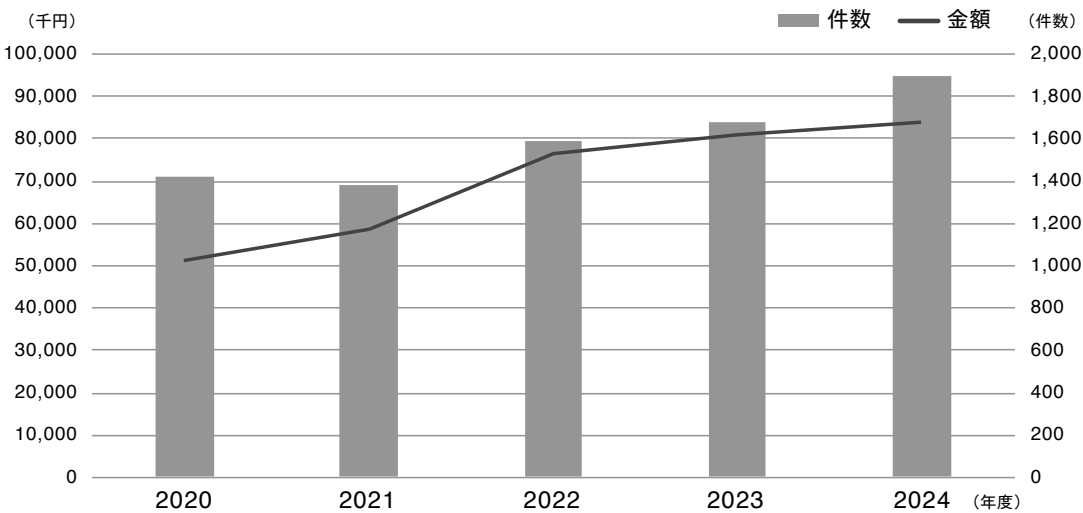
この冊子には、奨学金を受けた学生による直筆の“感謝のことば”をおさめました。新たな環境で懸命に学び、夢に向かって進もうとする学生たちの声を、どうか感じ取っていただければ幸いです。

皆さまのご支援が、たしかに学生一人ひとりの未来をつくっています。

これからも、未来に向かって羽ばたこうとする学生たちの歩みをあたたかく見守り、力をお貸しいただけますようお願い申し上げます。

◆奨学サポート資金 寄付受付実績

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
件数	1,419	1,377	1,588	1,682	1,898
金額	51,013,026	58,569,770	76,517,008	80,897,681	83,825,968



◆「おゝ明治奨学生」新規採用者数

	2023年度	2024年度	2025年度
法学部	5	7	13
商学部	4	9	12
政治経済学部	5	6	11
文学部	6	5	10
理工学部	6	2	3
農学部	3	4	6
経営学部	2	1	5
情報コミュニケーション学部	3	7	4
国際日本学部	2	9	7
総合数理学部	2	1	0
合計	38	51	71

◆奨学金利用者数(学部生)

	2022年度	2023年度	2024年度
日本学生支援機構奨学金※	10,512	10,207	10,606
学内奨学金	2,440	2,341	2,248
民間団体奨学金	450	470	480
合計	13,402	13,018	13,334

※前期受給者(4～9月)及び後期受給者(10～3月)を合わせた延べ数。



授業料の半額を給付していただくこととなり、家計への負担を減らすことができてとても助かりました。私の家族は兄妹が多く、私立の大学に通うことはあまり考えることができませんでした。しかし、この奨学金によって、今明治大学に通うことができています。明治大学は施設も制度も充実しており、何事にもチャレンジすることができるとも良い環境です。私は法学部生として、将来国家公務員になろうと考えています。この恵まれた環境で自分の夢を追い求めて勉強し、いろいろなことを経験できることにとても感謝しています。

お明治奨学生

(法 学部 1 年 静岡県 出身)



この度は、授業料の半額を給付いただき、誠にありがとうございます。私は母子家庭で育ち、経済的に決して恵まれている状況ではありません。そのため、大学に通うことに対し、不安を感じていました。しかしながら、奨学金を給付していただいたことで、安心して学業に打ち込むことができるようになりました。私は将来、弁護士になりたいと考えています。人と人の紛争を解決し、社会に貢献していきたいと思っています。そのために、法律に関する専門知識や法曹に必要な様々な能力を身に付け、邁進してまいります。貴重な機会をいただけたこと、改めて御礼申し上げます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

お明治奨学生

(法 学部 1 年 栃木県 出身)



私は本来、実家外あまり裕福ではないこと、私の大学進学と弟のスポーツでの高校進学が同じ年に重なったことで、私立大学に通う余裕はありませんでした。

そこで、お明治奨学金について知り、奨学金をいただいたことで、私は今明治大学に通うことができています。将来は企業の法務部で活躍できる人材になることを目指し、今は法律専門科目の勉強に励んでいます。これからも奨学生として恥じないような頑張りたいです。

お明治奨学生

(法 学部 1 年 福島県 出身)



現在、私はまだ明確な将来の夢や進路を決めているわけではありませんが、様々なことに興味を持ち、幅広く学びながら自分に合った道を見つけていこうと考えています。そのために、授業や課外活動に真剣に取り組む、視野を広げようと考えています。このように、自分の将来について真剣に考えられる環境で学んでいるのは、奨学金を寄付してくださっている方のおかげです。いよいよ感謝申し上げます。頂いたご支援を無駄にせず、一日一日を大切に過ごしていきます。今後とも努力を重ねながら、自分の道を見つけていきたいと思います。

お明治奨学生

(法 学部 1 年 東京都 出身)



私は将来、法律に関わる仕事に就きたいと考えています。専門的な知識を深めることはもちろんですが、広い視野を持つために、他分野の学びにも意欲的に取り組んでいます。奨学金のおかげで学業に専念できるようになり、心にも余裕が生まれました。いただいたご支援を無駄にせず、将来は感謝の念を社会に還元できる人間になれるよう、今の学びを一つ一つ丁寧に積み重ねています。その過程で培った力を、将来社会の中で確かな形として発揮できるよう努力を重ねていきます。

お明治奨学生

(法 学部 1 年 宮崎県 出身)



この奨学金のおかげで、憧れていた明治大学に入学することができました。高校生の時から法律を学ぶことに興味を持ち、いざいざ、今毎日法律に関する知識に触れる中で、社会的に弱い立場で困っている人や不当な扱いを受けている人々の存在を改めて知りました。その人々の力になりたいという思いから、新しい法曹を目指すという夢も見つめました。奨学金によって家計にも余裕が生まれたため、夢を叶えるために大学院への進学も考えています。また、法律についてだけでなく、その他にも高校までの勉強で学べない、テーマについても知る機会が増え、毎日勉強が楽しくなりました。ご支援のおかげでありがとうございます。

お明治奨学生

(法 学部 1 年 栃木県 出身)



授業料が半額になったことにより、明治大学の綺麗な校舎と設備に囲まれ、一人暮らしの中我慢することなく、充実した生活を送ることができています。とても助かっています。ありがとうございました。大学での3法の授業は、学びたいと思っていたことを深く学習することができ、難しいですがとても楽しいです。現在、授業に熱心に取り組む、飲食と塾講師のアリットで社会経験を積んでいます。その経験から様々なことを学習し、将来は検事またはキャリア官僚になり、国に貢献したいと思っています。

お明治奨学生

(

法 学部 1 年 広島県 出身)



授業料の半額と給付していただくこととなり、言葉にありがとうございます。私には、大学進学を考えている弟が2人おりますので、家計への負担をかなり減らすことができ、とても助かっています。卒業後は、日本と世界をつなぐかけ橋のような人材になることを目指しておりますため、留学したいと考えています。様々なバックグラウンドを持つ人々と積極的に関わり、自分の視野を広げる学習ができたかなと思います。これからも学力向上に向けて精進してまいります。

お明治奨学生

(

法 学部 1 年 佐賀県 出身)



この度はあたたかいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。現在私は法学部生として法律科目の講義を日々楽しく受講しています。学ぶ内容は私にとってとても興味深く、社会と法に関する問題や裁判で適用される考え方など、一見難しく感じますが、その背景などを詳しく学ぶと、日常生活のあらゆる場面と密接につながっていることがわかり、法を学ぶ意義を強く感じています。将来は裁判所事務官として、社会に貢献できる存在になれるよう、日々努力して参ります。

お明治奨学生

(

法 学部 1 年 北海道 出身)



この奨学金のおかげで、のびのびと学生生活を送ることができています。本当にありがとうございます。もしこの奨学金が無ければ、今のように、勉強やサークルなど、様々なことを両立させる選択肢は存在しなかったと思います。まだ具体的な将来の夢を描くことはできていませんが、この奨学金によって得た選択肢を活かし、多くのことに挑戦します。重ねて、感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(

法 学部 1 年 愛媛県 出身)



授業の半額を給付していただくこととなり、母子世帯である私の家の家計への負担を減らすことができてとても助かりました。私は将来、法律関係の仕事に就きたいと思っているので、この奨学金のおかげで大学で法学を学ぶことができ、夢へと一歩近づけることができました。今後もお明治奨学生として自覚ある行動をしていきたいです。

お明治奨学生

(

法 学部 1 年 埼玉県 出身)



授業料を給付していただいたことにより、母への負担を減らすことができて、とてもありがたく思っています。予備校のお金も払っていただいていたので、これ以上負担を増やすことはとても申し訳ないという気持ちがありました。この奨学金をいただくことで、重い気持ちの負担が大学に通うシビアなく、授業は充実して毎日過ごせることができています。この支援に感謝の意を込めて、これからも学業を怠ることはなく、日々努力を怠りません。

お明治奨学生

(

法 学部 1 年 愛知県 出身)



この度は、おし明治奨学金をご支給いただき、心より感謝申し上げます。家計の負担が軽減され、学業に集中できることを大変ありがたく感じております。

将来は法曹の道を目指しており、大学での学びを大切に、日々専門知識の習得に努めております。この奨学金は、私の将来の目標達成に向けた大きな支えとなります。ご厚意に報いるべく、今後も勉学に励み、社会に貢献できるよう精進いたします。

お明治奨学生

(

法 学部 1 年 山形 出身)



私は母子家庭で育ったという経験から、将来弁護士になって自分と同じ立場の子や私の母のように離婚した女性など、自分が過去に経験したような境遇の人も救えるような人になりたいという、小学生のときからの夢があります。授業料の半額を給付していただくことで、家計への負担が減り、私も夢に向かって勉学に励むことができます、とても充実した大学生活を送ることができています。ありがとうございます。これからも精進していきます。

お明治奨学生

(

法 学部 2 年 東京都 出身)



私は将来、裁判官や弁護士などの法曹に携わる仕事がしたいので、それに向けて今は大学の講義や法務研究所などで法律の勉強を日々しています。民法や刑法、行政法などの普段の私たちのくらしと密接に関わっている法律の勉強をすると、自分は今は法律を扱う職業に就く人だという実感が湧き、とても充実したキャンパスライフを送っています。そしてこうした大学生活を送ることができの、かえに皆さんの支援、奨学金があってこそのもので本学に感謝しております。いつも支援していただきありがとうございました。

お明治奨学生

(

法 学部 2 年 広島 出身)



奨学金をいただいたことで、学費に対する不安を軽減することができ、学業に集中できる環境を得ることができました。将来の進路はまだ模索中ですが、大学での学びを通じて社会で役立つことを身につけたいと考えています。現在は法律を学んでおり、法廷でその見方や論理的な思考力を身につけています。将来どの様な分野に進むとしても、問題発見力、そして解決力を活かして活躍していきたいと考えています。

お明治奨学生

(

法 学部 2 年 神奈川県 出身)



このたびは、貴重な奨学金を給付していただき、ありがとうございます。ご支援のおかげで、安心して学業に集中できる環境を整えることができました。私は現在、税理士になることを目指しています。

税理士は、企業や個人の税務をサポートすることで社会を変える責任の大きい仕事だと考えます。そのため、会計や税法といった専門科目に力を入れ自主学習にも取り組んでいます。また、学業のほかに個別指導塾でのアルバイトも続けています。どうすれば分かりやすく伝えられるかと、試行錯誤する経験は、将来にも活かしていきたいです。

お明治奨学生

(

法 学部 2 年 神奈川県 出身)



私は将来、弁護士になりたいと考えています。昔から、人を助けたり、人のために何かをするような仕事につきたいという思いがあり、弁護士ならば、大学で学んだ法的知識を活かして困っている人を助けたりすることで、社会正義の実現に貢献できると考えたためこの夢を持ちました。

この夢を実現するため、大学の授業はもちろんのこと、課外時間でも勉学は続けています。奨学金をいただいたおかげで、学費の負担が軽減され、アルバイトに時間を費やすことができ、勉強に集中することができると、学習者の皆さんにも心より感謝申し上げます。これからも、感謝の心を忘れず、夢に向かって努力を続けていくことを誓います。

お明治奨学生

(

法 学部 2 年 茨城県 出身)



大学の講義は新鮮で興味深く、高校時代に抱いていた「知りたい」という気持ちに真正面から応えてくれます。

授業料の給付のおかげで家計の負担が減り、日々、自分の関心のある分野に集中して学ぶことができている。

将来は、法整備の進んでいないIT業界で、自分の学んだ知識を活かしたいと考え、より一層勉学に励んでいます。

お明治奨学生

(

法 学部 2 年 埼玉県 出身)



この度はお明治奨学金に採用していただき、ありがとうございます。学部3年の進み、ゼミの活動も開始したことで多忙な日々を過ごしております。そこで、私は昨年の本稿にて

国家公務員という志を述べさせていただきました。ついで、国家公務員一般職の一次試験を突破し、二次試験を受験に参りました。金銭的な困難をそれは感じることなく勉学に熱中であったのは、間違いなく、本奨学金があったことと、来年の本稿に良い報告ができれば、引続き進学を所存です。

お明治奨学生

(

法 学部 3 年 静岡県 出身)



私は法学部の授業の中で憲法がとても魅力的であると感じました。そのため、将来は裁判所で関連した仕事をしてみたいと思うようになりました。学費を給付していただいたおかげで、明治

大学の授業を受けることができ、この魅力に気づくことができました。

また、現在は英語の学習にも力をいれています。自分の周りで国際的なボランティアに参加したり、英語が堪能な人達と知り合いに刺激され、私も国際的な関わりを持ちたいと思うようになりました。ルーツの違う個性豊かな仲間達に出会えたのも、この大学に入学できたおかげです。

お明治奨学生

(

法 学部 2 年 熊本 出身)



大学で新たに出会った人や経験することによって、多くのことから、将来は多くの人の役に立つことができる仕事をしたいです。そのため、現在は就職活動

を頑張っています。奨学金として授業料の半額を給付して頂くことにより、アルバイト以外の経験が、人生の選択肢が増えました。私の中の可能性を広げてくださったことに本当に感謝しています。今後も自分の目標に向かって努力を続けていきます。

お明治奨学生

(

法 学部 3 年 栃木県 出身)



今年度も本奨学金を支給していただくことになり、大変感謝しております。ありがとうございます。私は法曹を志望しているため、

1年次より目標にしている法科大学院への進学に向け、勉強に

精を出しています。学部では、より専門的な科目が増え、学習に苦労を感じることもありますが、演習・対話形式の授業もあり、充実した大学生活を送っております。また、今夏は、初めて学術論文に取り組む予定もあり、深い知識を身に付けることと、粘り強い考察を通して、自己研鑽に励みたいとします。

お明治奨学生

(

法 学部 3 年 福岡県 出身)



私の学生生活は、海外でさまざまな経験を積み、たいと思っており、世界中をバックパックで回る

ためにアルバイトしながら英語の勉強に励んでいます。このように自分自身でさまざまなことのためにお金を貯めることができています。明治の奨学金のおかげで、もしも奨学金がなければ、生活にいくらかで精一杯になっていたと思います。これからも同じ感謝しながら、自分の夢の実現に向けて頑張ります。

お明治奨学生

(

法 学部 3 年 兵庫県 出身)



奨学金を給付していただき、誠にありがとうございます。おかげで家計の負担は大きく軽減され、無事に3年生へと進級し駿河台キャンパスへと通うことができています。

奨学金を受け取り金銭面での不安が軽くな、たどど充実した学生生活を送ることができています。具体的には所属しているサークルの活動にも打ち込むことができ、今年度より代表に就任できました。サークルの活動を通じて様々なことを経験でき、どうすれば運営ができるのかといった、普段の学習とは異なる経験を得ることができたと思います。

お明治奨学生

(

法学部 3年 新潟県 出身)



小学生の頃から母子家庭であり、母に経済的な面で苦労をさせてきました。奨学金を頂いたおかげで負担を軽減できています。アルバイトに明け暮れることもなく、サークル活動や友人との時間を大切にすることができ、充実した大学生活を送れています。誠にありがとうございます。卒業後は、法曹を目指し、公認会計士の資格取得を目指しています。大学生活で得たすべてを糧にし、勉学に励んでいます。

お明治奨学生

(

法学部 4年 静岡県 出身)



奨学金を通じてご支援していただきありがとうございます。奨学金のおかげで学業に専念できる環境が整い、日々充実した学生生活を送っております。具体的には、最近専攻している法律以外にIT領域にも興味関心を持ち、情報処理安全確保支援士などの難関資格取得を目指して勉学に励んでおります。また、将来はそのようなIT系の知識を活かしてシステムエンジニア・ITコンサルタントになり、社会のデジタル化を主導できる人間になりたいです。

お明治奨学生

(

法学部 4年 新潟県 出身)



将来は公認会計士として、企業・健全な経営や社会の信頼構築に貢献したいと考えています。その第一歩として、現在は大学の学業と併走しながら簿記の勉強に取り組んでいます。基礎から丁寧に学ぶことを大切にし、将来につながる土台を築けるよう努力しています。

このたびは奨学金により、経済的な負担が軽減され、学業と資格取得の両立に集中できる環境が整いました。ご支援くださる皆様に、心より感謝申し上げます。このご厚意を無駄にせず、将来は多くの人役に立てる会計士を目指して、これからも真摯に取り組んでまいります。

お明治奨学生

(

商 学部 1年 東京 出身)



私は、奨学金のおかげで、学業と課外活動の両立に努めており、取りたい単位を確保しております。アルバイトに多くの時間を割く必要が、所属しているサークルやゼミでの活動を全うするためです。サークルでは、定期大会などに向けた練習の練習を重ね、良いパフォーマンスを取りたいと考えています。ゼミでは、発表の準備に時間をかけ、講義の内容を十分に理解するため、積極的な発言や質問を行うことで、同じゼミ生と話し合いの時間を大切にするつもりです。この奨学金のおかげで、非常に感謝しております。

お明治奨学生

(

法学部 4年 茨城県 出身)



この度は授業料の半額を給付していただき、本当にありがとうございます。将来は経理の仕事に就き、企業の経営を支える存在になりたいと考えています。その目標に向けて、現在は簿記などの勉強に力を入れ、資格取得にも取り組んでいます。奨学金のおかげで学費の負担が軽減され、安心して学業に集中できています。またサークル活動にも参加でき、学びとリフレッシュのバランスを保ちながら充実した大学生活を送ることができています。ご支援に心から感謝するとともに、今後とも努力を重ねていきたいと思っております。

お明治奨学生

(

商 学部 1年 青森 出身)



この度は、お、明治奨学金の採用ありがとうございます。この奨学金のおかげもあり私は、アルバイトばかりの生活ではなく、充実した大学生活を送ることができています。その学業に集中できる環境を活かして私は昔からの夢である税理士になるための勉強を頑張っています。やはり、簿記の参考書を買って、授業もとりました。1年のうちからこつこつと税理士になるための資格の勉強をし、税理士になるという夢を叶え、両親とこの奨学金を寄付してくれている方々へ感謝を伝えたいです。そして私も次世代の若者を支援できるような大人になりたいです。

お、明治奨学生

(

商 学部 1 年 栃木 出身)



私は将来、食品メーカーの企画職として、消費者に笑顔を届けられるような商品づくりに携わりたいと考えています。幼い頃から「食」に関心があり、食を通して人と人をつなぐ力に

魅力を感じてきました。

そのため、現在は商学部でマーケティングを中心に学んでおり、データ分析や消費者心理の理解を通じて、根拠のある企画提案ができる力を身につけています。将来的には国内外の市場にも対応できるよう、英語力も強化しているところです。

お、明治奨学生

(

商 学部 1 年 埼玉県 出身)



今日、「お、明治奨学金」を給付してもらい、学ぶ機会をいただき大変有難く思っています。私は、宮城県仙台市の出身であり、明治大学のような、東京の大学で学ぶためには、沢山の資金が必要でした。また、兄弟がおり、私のみにお金をあげることができないという状況でした。ですが、「お、明治奨学金」により授業料を免除していただいたことで、現在不自由なく学生生活を送ることができています。そして、この明治大学で4年間で、沢山の知識と経験と蓄え、社会で通用する大人になれるように努力したいと思っています。

お、明治奨学生

(

商 学部 1 年 仙台南高 出身)



私は将来、公認会計士になりたいと考えています。きっかけは大学で簿記の授業を取ったことで、パズルのように問題が解けていくことがとてもおもしろいと感じたからです。それだけでなく、

公認会計士は経済を適切にまわしていく中での番人としての役割があり、私もその一員となり、社会に貢献できる人間になりたい。と思ったからです。私はこの奨学金がなければ勉強時間を確保することや参考書を買うことも難しかったので本当に助かっています。これからも努力をしていく方の期待に応えらるような大人になりたいと思います。ありがとうございます。

お、明治奨学生

(

商 学部 1 年 沖縄県 出身)



私は幼い頃からクラシック音楽が好きで、自分から両親に頼んでピアノやバイオリンを習ってきました。その経験から、いつか本場のウィーンで音楽を学びたいという夢を抱くようになりました。

商学部では言語教育に力を入れており、私も夢の実現に向けてドイツ語の勉強に励んでいます。秋学期からは授業を1コマ追加し、さらに学びを深める予定です。奨学金をいただいたことで、両親への負担を減らし、ドイツ語の学習により集中できる環境が整いました。目標に向かって努力を続けられることに、心から感謝しています。

お、明治奨学生

(

商 学部 1 年 群馬県 出身)



私は、明治大学の就職活動に向けた多様なサポートや整った学習環境に大きな魅力を感じており、それが私に大学への入学は夢の事柄に悩まされずに済んだことだ。このたびは貴重な奨学金をいただき、誠にありがとうございます。このご支援のおかげで、現在明治大学に入学しております。この充実した環境を最大限に活用し、大学で準備する就職活動アポイントメントへの積極的な参加や、図書館で読書、勉強に励むなど、日頃実践した学生生活を送りたいと考えています。また、大学で得た資格を習得し、9月からは税理士研究所にて本格的に公認会計士の勉強と勉強の予定です。経済的な理由で閉ざすことがしていた私の未来に道を開いてくれたことに、心より感謝申し上げます。今後ともご支援に報いるべく、今後も一層努力を重ねてまいります。

お、明治奨学生

(

商 学部 1 年 長野県 出身)



私は幼い頃から海外に興味があり、大学では海外留学をするという目標をもちていました。

しかし、私の家庭の経済力では留学は難しいと考えていました。この奨学金をいただけることで、留学が現実的な目標となり、現在は語学学習や留学の情報を集める時間的な余裕ができました。同じ目標をもつ友人もでき、これからの4年間で目標を達成するために力をつくしていきたいと思います。

お明治奨学生

(

商 学部 1 年 新潟県 出身)



私は、将来的に英語を使って様々な国の人と一緒に仕事してみたいです。そのために、普段から自分で英語学習をするだけでなく、実際に留学などで外国に行き、英語に加えて、外国の異なる文化や価値観についても学びたいです。

学生生活では、知学はもちろん、高校の頃から続けている陸上競技にも力を入れています。将来の目標を達成するための行動力と継続力を養ってまいります。

お明治奨学生

(

商 学部 1 年 栃木県 出身)



将来は米国公認会計士となり、世界を舞台に活躍したいと考えています。そのために現在、簿記の勉強に励んでいます。大学生は時間があると言われるのですが、大学の講義と資格勉強の両立は予想以上に大変だと感じる今日この頃です。お明治奨学金を給付していただいたおかげで、予備校に通うための資金を準備することができています。夢を叶えた暁には、両親やこれまで支えてくださった方々に恩返しをしたいと思っています。

お明治奨学生

(

商 学部 1 年 茨城県 出身)



2年生にはバリエーション活動が始まり、今より専門的なマクロ経済について学んでいます。マクロな視点からお金や物事の動きを学ぶことが、今では入門レベルの内容しか触れていませんが、今後より発展的な内容に挑戦する新しい問題解決に向けて絶えず勉学に励みたいと思います。ゼミでは新入生との出会い、ディスカッションを通して、今まで考えたことについて学びたい。自分の考えを語り、とてやがていと感じています。この奨学金のおかげで母の負担を減らすことができ、とても感謝しています。本当にありがとうございます。今後とも感謝を込めて、勉学に励みたいと思います。

お明治奨学生

(

商 学部 2 年 埼玉県 出身)



奨学金を給付していただき、本当にありがとうございます。私は将来、地元の特産品を全国に広めることを目標とし、そのために必要な知識を大学で日々学んでいます。商学部の学生として経営や会計について学んでいますが、私が特に好きなのは、第二外国語の中国語の授業です。私にとって新しい言語を学ぶことは、一つの新しい世界に足を踏み入れたような感覚で、自分の感性が広がっていくように感じます。これから明治大学で過ごす4年間で、未知の新しいものに触れ、将来の目標のために必要な知識を蓄えたいと思います。そして、このような環境で学ぶ機会をいただけることへの感謝の気持ちを忘れず、精進して参ります。

お明治奨学生

(

商 学部 1 年 山梨県 出身)



去年まで自分のやりたいことや進路がわからなかったのですが、学習をしながら中々金銭に興味を持ち、今年から金銭のことに入って勉強しています。ゼミで英語は非常に興味深いとともに難いため、自習も大変なため、理解を深めています。今年夏からは仁ター2を始める予定で、自分の将来に向けて2次のTOEICの勉強や、SPIや仁ター2の新設や両立を頑張りたいと思います。

お明治奨学生

(

商 学部 2 年 神奈川県 出身)



私は卒業後、海外で食料の仕事を就きたいと考えているため、留学を志しています。様々な国への留学経験を持つ学生の話を聞きたいと思い、留学準備講座より授業を履修しています。講義内容が非常に興味深く、より留学に興味を持ちました。奨学金を授業料に充てることで、学費の心配をせずに、より充実した学生生活を送ることができています。授業料の半額を給付していただいていることで家計への負担を減らすことができて、これも助かっています。本当にありがとうございます。今後もがんばり続けます。

お明治奨学生

(

商

学部 2 年 東京都 出身)



私は現在、家庭から経済的援助を受けることなく、アルバイトで賄っており、校理士を目指し日々勉強に励んでいます。

本奨学金のおかげで、アルバイトに充てる時間を減らし、その分を校理士試験の学習に充てることができている。大変に強い支えをいただいております。深く感謝しております。今後も学習に励み、成長を遂げるよう努めてまいります。

お明治奨学生

(

商

学部 2 年 福島県 出身)



私は現在、将来価値を生み出し社会に貢献する27-11の月々努力を怠りません。ゼミでは先日学会に論文を提出し、10月に北海道で行われる学会発表の為にプレゼン準備を進めているところです。また、明治グッズの商品開発、企業様へのシソーザ作りコンペ等に向け仲間たちと一緒に日々頑張っています。このように様々な活動を通じて、充実した学生生活を送ることができています。奨学金をいただいたことが、とても大きな励みになっています。本当にありがとうございます。引き続き感謝を申し上げます。

お明治奨学生

(

商

学部 2 年 千葉県 出身)



私は将来、国内でのビジネスの架け橋となるような仕事に就きたいと考えています。そのために現在は商学部で経済、経営などの専門知識を学びながら、TOEICスコア向上や日商簿記2級の取得に向けて日々努力しています。加えて課外活動にも積極的に参加し、プレゼン能力やコミュニケーション能力の向上に努めています。

この奨学金のおかげで、学業に集中できる環境が整い、将来に向けて準備を着実に進められることができています。事務所の皆様、温かいご支援に心より感謝申し上げます。この恩を忘れず、学業と社会貢献に励み、日々研鑽を怠りません。

お明治奨学生

(

商

学部 2 年 新潟県 出身)



私の将来の夢は、父の小売業を営んでいくことです。そのお店を継ぐことです。そのために私は明治大学商学部に入り、マーケティングについて学んでいます。2年次から始めたゼミ活動で、より実践的なことを学べてとても面白いです。これから始める企業様との共同研究を通じて、社会に貢献できる人になっていきたいと思います。私がこうして夢に向かって、夢を叶えるために自由な夢を叶えることができていくのは、奨学金を給付していただいているからです。この奨学金のおかげで大学に通い続けることができていて本当に感謝しています。

お明治奨学生

(

商

学部 2 年 福岡県 出身)



私は大学受験のときに将来お金について職業につきたいと考えていて、明治大学商学部への入学を決めました。大学に進学してからは大学の授業に加えて、FPの資格を取得するために自習の時間を多く確保できるように工夫して生活してきました。大学に入ってからは自分の事を考える機会が増え、悩む時間も多くなった。自分の将来のために有意義な時間が増やしていきたい。支援していただき本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(

商

学部 2 年 東京都 出身)



この度は奨学金のご支援をいただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、生活の負担が軽減され、安心して学業に専念できております。

現在は公認会計士試験の合格を目指し、日々勉学に励んでおります。中学生の頃からの夢に向かって努力できていることに大きな喜びを感じております。将来はこの資格を通して、奨学金のような支援がより多くの方に届くよう、教育分野にも貢献したいと考えております。引き続き感謝の気持ちを忘れず、精進してまいります。

お明治奨学生

(

商 学部 3 年 広島県 出身)



四年生になり、ゼミや授業での経験を活かして就職活動に取り組み、無事第一志望であった者研開発事業を行う会社から内定をいただきました。

大学での学びは、知識のインプットのみならず、高度な専門知識に対するアプローチの仕方やグループでの事業の進め方など、様々な面で将来の糧となることを実感しています。残りの半年間も熱心に学業に取り組み、大学での学びを活かし、私の夢である人々がいきいきと働ける街づくりを行いたいです。

お明治奨学生

(

商 学部 4 年 神奈川県 出身)



奨学金を貸付していただき、誠にありがとうございます。ご支援のおかげで学業と学生生活の両方を充実させることができております。

現在は、大学3年生になり、興味のあるマーケティングコースに進むことができました。日々の授業は将来の進路を定める上でも貴重な経験となっております。また、これから、とくに身体ケア・就職活動にも積極的に取り組み、サマーインターンで自分の適性や価値観と向き合いたいと思います。加えて、簿記検定にも挑戦したいと考えており、2級取得のために勉強をがんばりたいと思います。改めて、日々のご支援、本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(

商 学部 3 年 沖縄 出身)



宮城県から上京してきた者です。受験生のとき、明治大学を受験したいという旨を両親に相談したところ、費用がかかりすぎるという理由で断られてしまいました。そんな中で見つけたのがこの奨学金でした。

実家とは異なり、自分の力を頼りにしなければならぬ東京での暮らしを継続させるためにこの奨学金は不可欠な存在です。現在は、大学内で出会った友人と共に、私と同じように地域格差・情報格差に苦しんでいる地方在住の高校生を対象としたオンライン学習コミュニティを設立しようとしています！

お明治奨学生

(政治経済

学部 1 年 宮城県 出身)



将来は自らの理念を体現できる経営者になることを目指しています。そのために明治大学に入学し、経営や経済に関する知識を日々学んでいます。加えて、個人事業主として実際のビジネスの現場にも身を置き、机上の学びを実践に結びつける努力をしています。学業と仕事の両立は決して簡単ではありませんが貴重な経験となっています。このような学びの機会を支えてくださっている貴府の皆様には心より感謝申し上げます。

お明治奨学生

(

商 学部 3 年 福岡 出身)



私は将来政治家になり日本国民のために働きたいと考えております。授業料などの半額を給付していただくことで、物価が高い東京で一人暮らしをし、勉学やサークル活動に力むことができています。

サークルでは人前に立って話す力がその場に合った反応、また部内や他大学など様々な知識を持った人達と関われることができています。また明治大学では他学部の授業の履修が可能となっています。自分の興味のある分野だけでなく幅広い学問に取り組んでいきたいです。この奨学金には、心から感謝しています。

お明治奨学生

(政治経済

学部 1 年 静岡県 出身)



私は将来、海外に関わる仕事をしたいです。また、小学生の頃から留学をして自分の目で文化の違いを確認したいと考えてきました。授業料の負担を半分にしたいという事で、今年の夏に短期留学のプログラムに参加できます。長年挑戦したいと考えていたことが現実となり嬉しいです。寄付者の皆様は感謝しています。ありがとうございます。

お、明治獎学生

(政治経済 学部 1 年 神奈川県 出身)



将来は、社会全体に思想の影響や、何の哪い貴族も政治的権威が及ぶべきである。具体的には情報発信や言論活動、新しい価値観（経済力、権力）提示を通じて、人々の知力、意欲、言論空間全体に絶大な影響を及ぼしたい。特に日本、中国、韓国、明治大学で政治や経営について学びたい。その上で、政治・経済の両方に関心を持ち、自由な思考の質を高めていく。自己主張が強い。私の家庭は地方の山村で、貧乏で、経済的に厳しい環境で育ち、進学した。金銭的な理由から、様々な苦労があった。その中で、その苦難の経験は、特に大きな精神的支柱となつた。それに打ち勝つてきた。今後は、将来の目標を達成するため、自分の力を社会へ公開して人間性を磨き、一層成長していく。

お、明治獎学生

(政治経済) 学部 1 年 大阪府 (出身)



大学を卒業後は、公務員として役所で働き、
地域の人々の快適な生活に貢献したいと思
っています。公務員になるために大学では法律、政治、
経済などの分野の学習を進め、今後受けることになる公務
員試験の対策を計画的に行、ていきたいです。また、地域
の人々と関わり、ていくという点で、コミュニケーション能力や協調性
を高めるために、サークル活動やボランティア、実行委員会などに積極的に
参加、ていきたいです。奨学金のおかげで大学に行けました。本当にありがとうございます。

お、明治義学生

学生 (政治経済) 学師 1 年 宮城県 出身



現在、私は起業に力を入れています。起業をして解決したい課題意識として「孤独」を掲げています。国民の4割近くが「孤独」を抱えている中で大きなベイトになっていると分析しております。事業内容として、人と人との安心、容易、効果が実感できるような形で繋ぎ合われる様なモデルを考えています。このような活動を行えるのも本奨学金により起業に関わる出費を抑える事ができているからだと考えています。改めて、感謝いたします。

お、明治婆学生

学生 (政治系第 1 班) 学部 1 年 長岡市出身



私は将来、国際関係の仕事に就くことを目指しています。現在は政治学の基礎を学びながら、英語力向上のためIELTSのスコア6.5を取得することを目指し勉強しています。

このたびは授業料の半分の寄付をいただき、誠にありがとうございます。おかげで経済的な不安が軽減され、学業に集中できています。将来、社会に貢献できるよう努力を続けてまいります。

お、明治奨学生

学生 (政治経済) 学部 1 年 大阪府 出身)



この度は、お明治大学学生に採用していただき、誠にありがとうございます。授業料半額により、家計の余裕ができ、家族全員感謝しております。私は将来、海外でも羽ばたくことのできる職に就きたいと考えております。そのために、明治大学での4年間の生活は、将来の自分につなげる「レベルアップ期間」と捉えて、様々なことに挑戦したいと思います。主に、コミュニケーション能力や社会性を磨いていきたいです。現在、私はカフェのアルバイトをしていて、海外の人や目上の方との接客を通じて、自分自身を成長させよう努力しています。

松、明治塾生

学生 () 政治经济 学部 / 年 杨丕恩 出身



将来は経済の特に金融分野や経営の分野で働きたいと考えています。そのために現在ほまず自身の進みにいっとと学部が共通しているのど、将来の選択肢が狭まらなように講義を真剣に受けよい成績を修めたいとがでるように日々精進しています。また将来海外で活躍してみたいとも考えています。そのために現在では特に英語の学習に自身の使える時間を割くようにしています。また実際に海外に行ってみるためにもアルバイトにも積極的に取り組んでいます。

お明治奨学生

(政治経済 学部 1 年 大分県 出身)



先ず、授業料の半額を給付していただき感謝いたします。家計の負担を減らすことできて、ありがとうございます。私は福祉政策の分野に関心を持っています。少子高齢化や格差の拡大など、現代社会が抱えている課題に付して、政治の側からどのように支援が可能かを学ぶため、制度や政策の仕組みについて学んでいます。現在の日本の社会保障制度は高齢化の進行や財政負担の増大により持続可能性が問われており、政治の観点から現状の課題や政策の構築する必要性を感じています。今後、理論と実践の両面で政策提言や対策の立案に力を尽くしたいと思ひます。改めて、ご支援に感謝いたします。

お明治奨学生

(政治経済 学部 2 年 神奈川県 出身)



私は将来人の役に立つ仕事加したいのど、卒業後は公務員になりたいと考えています。この夢を叶えるために、現在行政学研究所で公務員試験対策をしています。授業料を支援していただいたのど、家計の心配をすることなく集中して勉学に励むことができています。ありがとうございます。夢の実現に向けて、この感謝を忘れず日々精進していきたいとします。

お明治奨学生

(政治経済 学部 1 年 埼玉 出身)



私は将来、海外での仕事につきたいと考えています。そのため私は国際政治や世界地理の勉強をがんばっています。世界の情勢を知り、広い視野をもつことでグローバル化した社会を生きることができると考えたからです。私には現在、受験をひかえている妹がおり、家庭の経済状況が厳しかったです。そのような中、授業料の半分を負担していただくこととなり、家計への負担を減らすことができ、自分自身も勉学によりいっそう集中することができました。本当にありがとうございます。明治大学生として誇りをもって残りの学生生活に励みたいと思ひます。

お明治奨学生

(政治経済 学部 2 年 福岡県 出身)



このたびは、温かいご支援をしていただき、誠にありがとうございます。皆様からのご支援により、経済的な不安を減らし、学業にしっかりと専念することができています。私は現在、自分の興味や将来の方向性を探っているところです。具体的な進路はまだ明確に決まていないのど、政治経済学部で学べる幅広い分野の講義を積極的に受講し、視野を広げ、インターンシップや学外のプログラムにも参加し、実社会との接点を持ち、自分に合った道を見つけていきたいと思ひます。この恵まれた学びの環境に感謝を忘れず、充実した大学生活を送れるよう、一日一日、精進していきます。

お明治奨学生

(政治経済 学部 1 年 岩手県 出身)



昨年度に引き続き、本年度も奨学金をいただけることとなり、家計への負担を減らすことができると思ひます。ありがとうございます。学費の不安なく大学に通うことができている。私は将来公務員になりたいと想ひて、政治や行政などの授業が面白いこの学部、学科の勉強を頑張りたいと思ひます。今後も一生懸命勉学に励み、社会に貢献できるようにがんばります。残り2年間、精進することにより成長していきたいと思ひます。

お明治奨学生

(政治経済 学部 2 年 神奈川県 出身)

(政治経済 学部 2 年 香川県 出身)

(政治経済) 学部 3 年 徳島県 出身

(政治経済 学部 3 年 神奈川県 出身)

(政治经济) 学部 3 年 茨城 (出身)

(政治・経済) 学部 3 年 山梨県 (出身)

(政治経済) 学部 3 年 北海道 (出身)



まずは授業料の半額を給付していただくことになり、本当に感謝
しております。ありがとうございます。私は将来グローバル企業で
活躍したいと考えています。そのため、留学をしたいです。留学を
する上で多様な考えや価値観と接し、学ぶことが出来ます。奨学
金のおかげで留学や学べること、挑戦することが出来るようになりました。これから
も感謝の気持ちを忘れずに勉学に励み、自分を成長させていきたいと思
います。そして自分の目標に向かって今やるべきことはしっかりと明確に
いき、努力していきたいと思っています。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 福岡県 出身)



この度は、奨学金として授業料の半分を給付していただき
ことになり、誠にありがとうございます。私の家には、同じく
大学に通っている姉がいるため、家計がきつくなるころ、
奨学金を給付していただき、本当に助かっています。私は大学での
ゼミを通して一つのことを突き詰め、研究していくことの楽しさにな
がつかうことが出来ました。将来の進路として研究者も視野に入れて、
これからは努力していく所存です。最後に、改めて最大限の感謝
を申し上げます。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 茨城県 出身)



このたびは奨学金に採用いただき、心より感謝申し上げます。私は将来、メ
ディア業界に携わる仕事に就きたいと考えています。テレビや映画、ネット配信など、多
様なメディアの中で人々の心に届く表現を模索し、発信していくことが私の
目標です。そのために現在は、幅広いジャンルの本で読むことで言葉の力や表現の幅を養
い、映画やドラマ、ドキュメンタリーなど多様な映像作品を視聴しながら、構成や演出法に
ついて学んでいます。今回の奨学金により、学業で自主的な学びにより一層集中することがで
きるようになり、将来に向けた努力を継続する大きな支えとなっています。ご支援くださる寄付
者の皆様、心より感謝申し上げます。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 北海道 出身)



私は将来、広報に関わる仕事に就きたいと思っています。
特に私はキャッチコピーにしても関心があり、魅力的で人に影響
を与えるような文章について学びたいと考えています。
そのため、今は文学部の文芸メディア専攻に属し、文章表現につ
いて学習しています。授業を通してたくさんの方に、ふれ、もと
自分の力を磨いていきたいと思っています。寄付者の方々には授業料
の補助をしていただきありがとうございます。将来みなさまの
思いに報いれるように一所懸命学問に励みたいと思っています。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 大阪府 出身)



私は将来、天皇の歴史を紹介する本を書きたいと
考えています。中学生の頃から天皇の歴史に興味があり、
大学のゼミでは初代、神武天皇について研究しています。
自分の主観が研究に影響しないように、なるべく多くの文庫本や
論文を読み、客観的に研究するように努力しています。将来の夢に
繋がるようにこれからもゼミの研究を頑張ります。長野県から上京し、
一人暮らしをするため、家計への負担が心配でしたが、奨学金を
いただく事になりとても助かりました。ありがとうございます。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 長野県 出身)



強く入学を希望していた大学の学費に奨学金をたて
ることで、勉強やサークル活動にも安心して取り組めており、
充実した学生生活を送ることができています。本当に感謝し
ています。卒業後は地元の市役所に就職し、自分の生まれ育った
地へ感謝を込めて活性化に貢献したいと考えています。また、
奨学金を寄付していただいたからこの学生生活であるとい
うことを忘れず、学生生活を通して今度は私が両親をは
じめとして支えてくれた人に思返しをしたいと考えています。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 茨城県 出身)



妹も専門学校に通っており、家計が学費で圧迫されているため、その奨学金がなければ明治大学に通うことはできませんでした。ご支援いただき本当にありがとうございます。

私はセブショナルマイリティーと心理との関わりに関心を持っており、現在は心理学と社会学について学んだり、図書館でセブショナルマイリティーに関する本を読んだりしていますが、新学期からはセブショナルマイリティーのサークルに入り、イベントに参加したりしようと考えています。また明確には定めていませんが、将来はセブショナルマイリティーの方への支援を行いたいと考えています。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 群馬県 出身)



地方出身なので、大学の近くで一人暮らしをして、大学生活に集中できる環境があることにも感謝しています。勉学では、公務員という目標に向かってまずは、目の前の授業の内容を深めています。一人暮らしの中でも自立した生活を心がけ、所属しているサークルでも積極的に活動に参加することかできています。このような勉学以外の面でも自分の社会性や表現の幅を広げるような有意義な生活を送ることかできています。本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 栃木県 出身)



奨学金をいただい、家計への負担を減らすことができ、両親を安心させていると感じています。現在、専攻科目に限りず、興味・関心のある講義を受講したり、サークル活動に参加したり、充実した大学生活を送ることができています。

自分の知見を広げ、英語コミュニケーション能力をより高めるため、海外留学をしたいと考えています。目標実現のため、情報収集をしながら両親とも話し合いを重ね、英語の学習にも力を入れています。自分の選択する機会も自由な時間もあふれる大学生のうち、興味関心をもっと積極的に挑戦したいです。自分の現状に満足せず、知識や能力を吸収し、磨くことで、自分を成長させる4年間にしていきます。今後を応援していただけたら幸いです。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 愛知県 出身)



授業料の半額を給付していただき、家計への負担を減らすことができ、とても助かっています。私の父が数年前にかかった病気の影響で今も働くことができない状況にあるため、奨学金のおかげで大学に通い続けることができています。時々つらくなることもありますが、自分が奨学生であることを思い出し奮い立たせることができています。

今、私には具体的な将来像を持つことができていません。しかし二年生に道徳してから変体仮名というものに興味を持つようになりました。そのため今は変体仮名についてより学びたいと思っています。

お明治奨学生

(

文学部 2 年 東京都 出身)



母子家庭で育ち、家計が厳しい中で奨学金に支えられながら大学に通うことができていることに、心から感謝しています。大学では日々の学びを通して、教育の持つ力とその重要性を実感しています。私の将来の夢は、すべての子どもたちが公平に教育を受けられる社会を実現することです。経済的な理由や居住地、家庭環境などによって、十分な教育の機会を得られない子どもたちが多く存在する現状に対して、すべての子どもが「学び」を通して自分の未来を切り開けるような社会を目指し、彼らの学びと成長を支援する事業を立ち上げたいと考えています。その実現のために、これから大学では努力を惜しまず、学び続けていきたいです。

お明治奨学生

(

文学部 1 年 東京都 出身)



昨年度からお明治奨学金を給付し、私の大学生活をサポートしていただくこと、深く感謝申し上げます。経済的な負担が軽減されたことで、安心して学業に集中できる環境が整い、日々の学びに全力で取り組んでいます。今年度は、より専門的な演習の授業を履修しており、日本の古典文学への理解を深めています。今後も努力を重ね、将来は社会に貢献し、いただいたご恩に報いることができるよう精進していきます。

お明治奨学生

(

文学部 2 年 栃木県 出身)



私はフランス文学を専攻しているので、フランス語の勉強を頑張っています。この奨学金が、大学を過ごす上でかかる金銭面の負担を減らしてくれているおかげで、時間に余裕が生まれ、その時間で講義の予習、復習を怠っていません。実際、フランス語の成績はクラスの中ではトップに近い状態をキープできているので、この状態を保ち、ゆくゆくは仏検にも挑戦していきたいと思います。

またこの奨学金のおかげで金銭面の負担が減ることにより、サークルの活動にも積極的に参加できています。仮にこの奨学金がなかったら、私は大学を過ごすために平日の夜や休日をバイトに充てる必要があったはずなので、フランス語を勉強したり、サークルの活動にも積極的に参加する余裕はなかったと思います。本当にこの奨学金には多方面で助けられています。本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(文学部 2 年 東京都 出身)



現在私は文学部で日本近代文学を学んでいます。駿河台キャンパスに来てから本格的にゼミの活動が始まり、卒論作成に向けてより深く自ら考える力を鍛える力が求められていることを実感する日々です。卒業後は文学部での学ぶ喜び、大学での学問に触れる喜びをより多くの子どもたちに広めるため、教育出版業界に就職したいと考えています。私はこの奨学金制度がなければ、学ぶことがいかに喜ばしく、いかに貴重であるかという、明治大学の大きな気付きを得ることができなかったでしょう。感謝と共に、今後も学び続けたいと思います。

お明治奨学生

(文学部 3 年 秋田県 出身)



お明治奨学金のおかげで独り身の学生に負担をかけることなく大学に通い続けることができ、大変感謝しています。2年生になり、大学生活にも東京での一人暮らしにも慣れてきて充実した日々を送っています。今年度からは学芸員養成課程を履修しており、学芸員の資格取得に向けて博物館に関する勉強に取り組んでいます。学芸員は狭き門なので、分れる前は分りませんが、博物館や文化財保護に関する知識を身につけて大学卒業後も文化的な生活を送り、その知識を社会に役立てる機会があるはずです。学業に限らず、自分の興味関心があることに打ち込むのは奨学金あってこそです。ありがとうございます。

お明治奨学生

(文学部 2 年 新潟県 出身)



本年も奨学生として選んで下さり誠にありがとうございます。明治大学に入学するために上京して3年目。大学の講義では専門の日本史を中心に様々な講義を積極的に受講してきました。その努力の結果、先日専攻一科目、優秀生徒に贈られる連合父母会学部長奨励賞をいただきました。学業に励むことができたのは、この奨学金のおかげです。本当にありがとうございます。お世話になっている明治大学への恩を胸に、今後も日々精進してまいります。

お明治奨学生

(文学部 3 年 北海道 出身)



今私は文学部で歴史学について学んでいます。将来的には学んでいる歴史学を生かすことのできる職業に就くことを考えています。1年生の時は特定の出来事に対し様々な見方・解釈が存在することを大学の学びの中で発見することが出来ました。そして2年生になった今、その出来事を起こした人たちの持っていた形而上的な存在に関心を抱き、神学や宗教学についても学びを深めています。こういった学問に集中できるのは、このような奨学金の存在のおかげであり、感謝しています。

お明治奨学生

(文学部 2 年 兵庫県 出身)



現在学年が上がって、3年生になり、周りの友人たちが就職活動を始め、私は資格取得をするために大学院の卒業が条件になっているので、早く大学院に進学するための準備を進めています。大学のうちに取っておかなければ資格を取得することができない講義を受講し、大学院入試に必要な勉強を奨学金のおかげで続けることができています。これから夢の資格のために勉強に励みたいと思います。

お明治奨学生

(文学部 3 年 千葉県 出身)



私は、将来日本国内だけでなく、海外でも仕事をしたいと考えているため、専攻している社会学に加え、英語の学習に励んでおります。日常的に使用できるレベルには至りませんでした。中学生の頃から英語は得意だったので、若くて、勉強に注力できる時間があるうちに、自分の得意なものを伸ばし、社会で通用するスキルを身につけていきたいと考えております。支援してくださっている方々のおかげで今の自分が存在していることを忘れず、いずれは社会貢献者を通じて、社会に還元できるようにがんばりたいです。

お明治奨学生

(文 学部 3 年 長野県 出身)



早いもので、あっという間に4年生になりました。行きたかった大学・学部で学び、研究に打ち込むことができ、向心力と横浜同級生と出会う刺激を受けることができて、とても充実した大学生活で過ごしました。学費という経済的負担を心配することなく下宿生活を始めたのも、お明治奨学金のおかげであります。本当にありがとうございました。さて、私は今、卒業論文の執筆に向けて準備を進めているところであります。昨、今年も、少ない時間には余裕がなかった、折角の機会であつた。何れ新しいことに挑戦しようと、ロシア語と韓国語の学習を始めた。混雑した国際授業の中で、言語を学ぶことは、相手の国を理解する上で、最も重要であると感じております。卒業後も、明治大学で培った向学心を忘れずに、社会の一員として研鑽を積み下ろしつづけます。

お明治奨学生

(文 学部 4 年 三重県 出身)



現時点では、将来の進路や職業についてはまだはっきりと決まっていませんが、自分の好きなことや興味があることを大切に、それをもっと伸ばしていきたいと考えています。大学生活を通してさまざまな授業・人との関わりを経験することで、その好きなこと・興味があることを少しずつ見出すことができたように感じています。ありがとうございました。

お明治奨学生

(文 学部 3 年 東京都 出身)



私は来年度から地元の企業へ就職し、故郷へ恩返しをするつもりだ。そのために今は大学生活を支えてくれた学部、友人、サークルの仲間、そして両親に感謝を伝えている。今まで史学地理学科で歴史学を学び、より歴史を深く理解するために、サークル活動も積極的に行い、多くの仲間と楽しく、そして身になる時間を過ごしてきた。来年度以降立派な社会人になるために、まずは大学生のうち、仕事で使う資格の勉強、卒業論文提出に向けての研究をしっかりとやっていきたい。

お明治奨学生

(文 学部 4 年 長崎県 出身)



この度は、授業料の半額を給付していただき、本当にありがとうございます。この奨学金のおかげで、安心して学業やサークル活動に専念でき、また、家計の負担を減らすことができ、助かっています。現在、中国文学研究ゼミに所属しており、卒業論文執筆のための分析活動を繰り返して行っております。また、就職活動も終了し、来年に向けて資格の勉強に励んでおります。自分の好きな学問を追求できることに感謝し、これからも勉学に励みたいと思います。

お明治奨学生

(文 学部 4 年 宮崎県 出身)



私は現在、大学の講義で履修したプログラミングに興味を持ち、IT系の勉強に注力しています。現在はIT系企業に内定をいただいたので、IT系の資格取得に力を入れたり、プログラミング技術の知識を活かして、高校生の方にプログラミングを教えるボランティア活動に参加するなど、身につけたIT系の知識を用いた幅広い活動を行っています。これらの活動を行う機会が得られたのは、この奨学金のおかげで自分がしたい事に注力することができたためです。本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(文 学部 4 年 鳥取県 出身)



本年度も奨学金を支援してくださりありがとうございます。

私の家庭は、父が病気で母の手一つで育ちました。弟も、今思えば子育てと仕事の両立は大変だ、と思います。小さい頃から不自由なく過ごしてきました。昨年から弟も大学に通うようになりましたが、兄弟そろって大学に通うことができているのは、母の頑張り、私の学費を負担してくださっている皆様のおかげに他なりません。来年から社会人として生きていくことになり、ここで育てくれた母と、私の勉学の援助をしてくださった寄付者の皆様への感謝の気持ちを胸に社会に貢献していく所存です。

お明治奨学生

(

文 学部 4 年 静岡県 出身)



私は 数学と英語の勉強をがんばっています。数学に関しては、私は数学科なので、日々の授業が難しく大変ですが、内容を理解するため、課題や授業の復習をするのをがんばっています。英語に関しては、自分自身、将来英語は必要だと感じているため、TOEICなどの資格の勉強や、英語を話している動画を見たりして、勉強しています。この度は授業料の半額を給付していただくことになり、本当にありがとうございます。これから日々の学習に励んでまいりたいと思います。

お明治奨学生

(

理工 学部 1 年 愛知県 出身)



この度は奨学金を寄付していただき誠にありがとうございます。奨学金のおかげでお金の悩みを抱えることなく勉学に励むことができます。僕は大学でAIをはじめとした情報技術を学び、将来は1人のエンジニアとして生成AIをより精度の高まったものに、倫理に配慮されたものにしていく。そしてAIを作るためにも、僕は創造力を高めることに努めています。過去に授業の中で、グループでゲームを考案し、一つのプログラムを作るという課題があり、むい僕は進んで考案することで創造力を養うことができました。今後も自発的に考えることを大事にしながら勉学を続け、より良いAIを作るとして社会に貢献したいです。

お明治奨学生

(

理工 学部 1 年 長野県 出身)



私はご支援いただけているおかげで、日々、好きなことに全力で取り組むことができます。心より感謝申し上げます。現在取り組んでいることは、勉学はもちろんのこと、ジョギングやオープンキャンパスの実行委員などには新たな趣味など、多岐にわたります。おへそご紹介することは難しいのですが、ジョギングサークルDice2では、父や会や校友会でのパフォーマンスのほか、地域のお祭にも積極的に参加しております。また、車や公道も控えており、勉学での両立を日々から日々練習に励んでいます。勉強面では、学んだ知識を日常に活かすために、Google Apps Scriptを用いたシステムの自作やホームページの自作にも挑戦しております。

お明治奨学生

(

理工 学部 2 年 神奈川県 出身)



卒業後はIT関連の仕事につきたいので、今はプログラミングや英語の勉強を主にしています。前期は1人暮らしに慣れず、体調管理がうまくいかなかったため、今後は健康を意識しつつ、勉学にはげたいと思っています。人とのコミュニケーションが得意な方ではないので、将来のために人との会話を練習していかなければならないと思っています。

授業料の半額を給付していただいたおかげで、家計の負担を減らすことができ、大学に通うことができました。本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(

理工 学部 1 年 岩手県 出身)

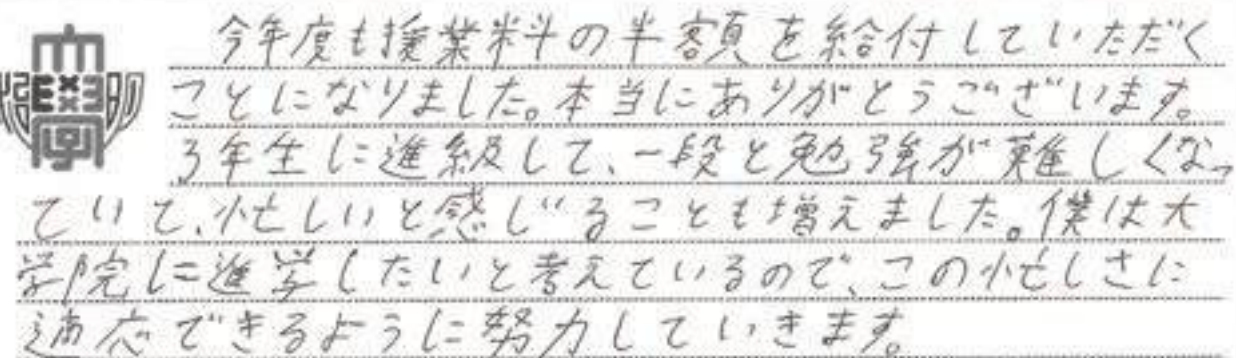


奨学金を給付してくださり本当にありがとうございます。私は現在、情報科学を学んでいます。情報社会・AI社会真っ只中の現代において、情報科学を学ぶことを大変意義深く感じています。これからの勉学に励んでいきたいと考えております。また、アルバイトもしており、充実した大学生活を過ごしております。奨学金がなければ、私の選択肢はもっと狭いものになっていたと思います。改めて、奨学金を給付していただけていることに大変感謝しております。

お明治奨学生

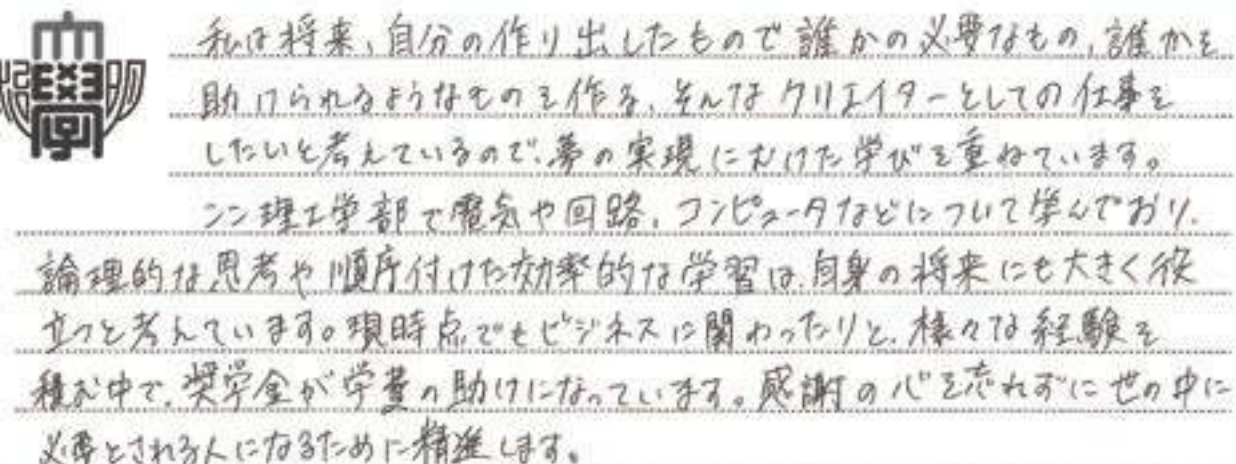
(

理工 学部 2 年 山口県 出身)



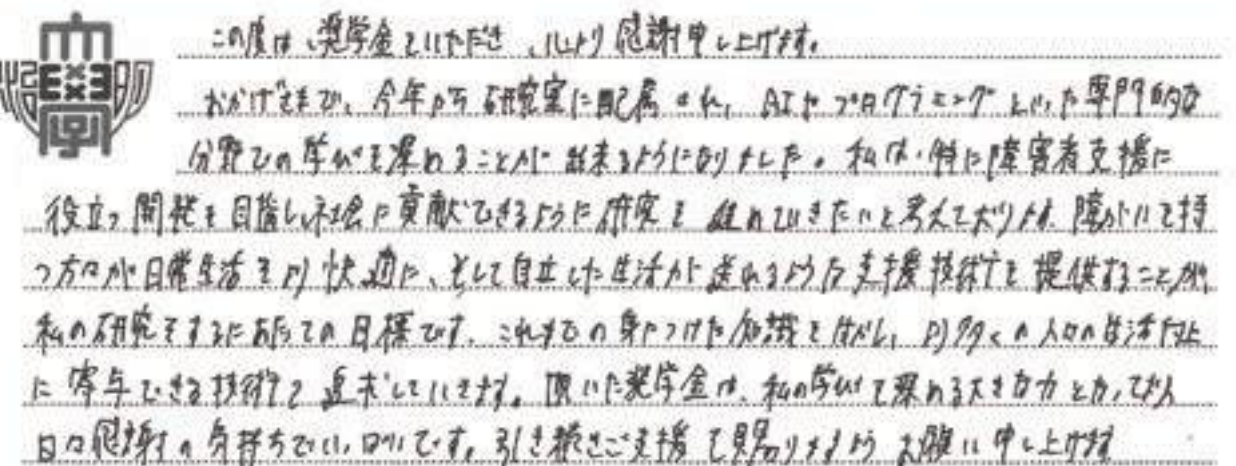
6

理工 学部 3 年 神奈川県 出身)



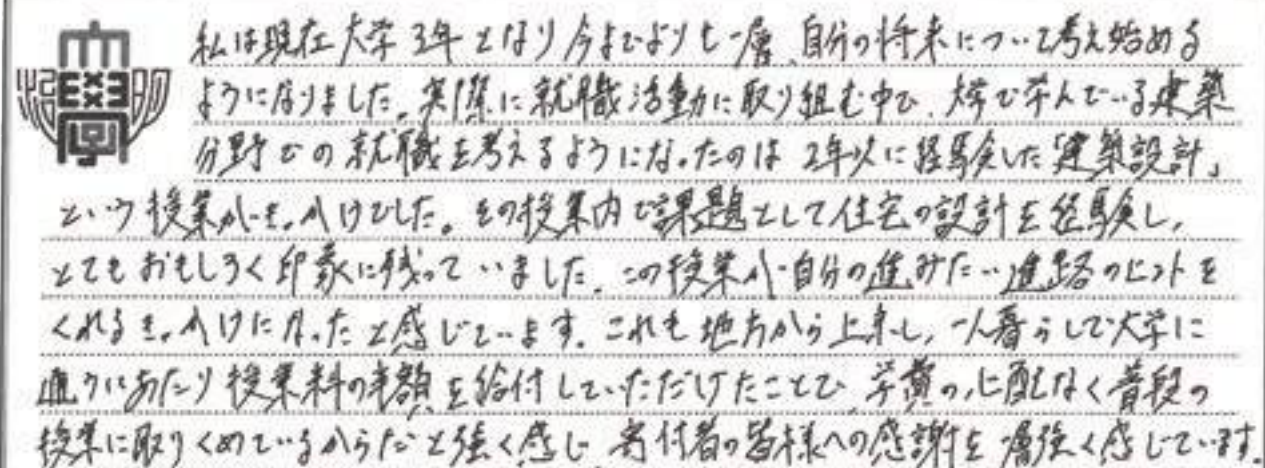
5

理工 学部 3 年 群馬県出身)



100

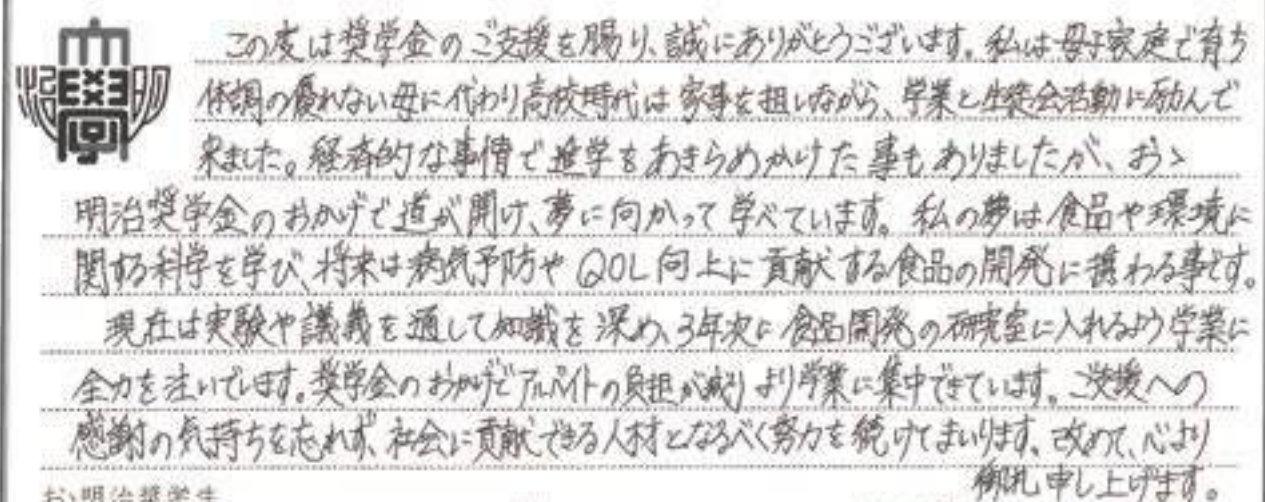
理工 学部 3 年 入塾 (出身)



C

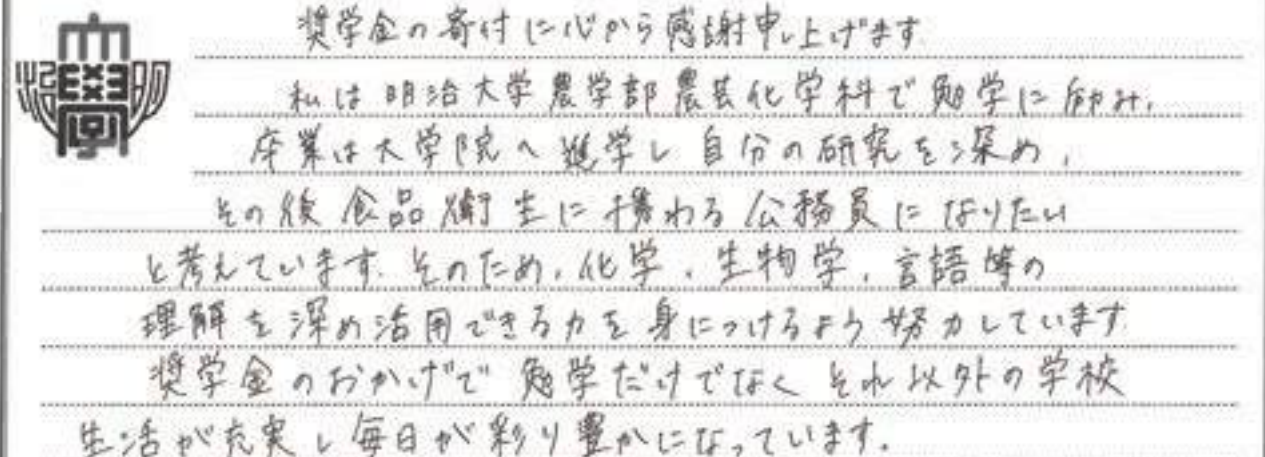
理工

学部 3 年 石川県 出身)



c

農学部 1 年 長野県 出身



2

農 学部 1 年 橋本景 (出身)



高校在学時は生物を選択にあらず、講義の内容についていけるか不安な中、進学を決めました。空いた時間の予習・復習をすることで友人と疑問点を共有する時間を設けることで楽しみながら農学への理解を深めることになっていました。その中でも黒川農場で実践的に行う農場実習は栽培・収穫を主として野菜・果樹のいろはを学ぶことを実現し、それに伴って毎日の自炊が楽しく、欠け皿が存在していた。こうした充実した大学生活を送れているのも奨学金のおかげ。受給している現状に感謝し、この先の生活も過ごしていきたいと思います。

お明治奨学生

(

農学部 1 年 愛知県 出身)



将来は食と農を通じて人々の暮らしを支える国際協力の現場で働きたいと考えています。そのために、大学では農業経済や食料政策、国際協力について学べながら、私のルーツである中国語や英語の語学向上にも力を入れています。また、大学ではアメリカレスポールに挑戦し、未知の分野に飛込むことの大切さや、自らの可能性を広げる楽しさを実感しています。この経験を国際社会で多様な価値観と向き合う姿勢にもつなげていきたいです。寄付者の皆様の支援のおかげで、経済的な不安なく学べ、課外活動に打ち込めることに心より感謝申し上げます。この支援が将来の社会貢献につながれるよう、今後も努力を続けます。

お明治奨学生

(

農学部 1 年 神奈川県 出身)



私のようにあまり裕福でないものの、明治大学に入学し、学びを深めたいと思う学生のために奨学金を寄付して下さい、本当にありがとうございます。

私が所属する学科は農学部で最も忙しく単位取得が困難な科目が多いのですが、どの科目も実習も自分が学びたい分野である農業化学、微生物学の基礎となっており、目標である微生物を用いた農産物の生産、環境の水質を改善することに向けて勉学に励みたいと思います。

お明治奨学生

(

農学部 1 年 東京都 出身)



将来は食品メーカーで企画・研究・開発に携わりたいと考えています。食品と関係のある化学や生物の理解や知識はもちろんのこと、マーケティングについても精通し、時代のニーズに合った商品も世に届けたいです。アルバイトは塾講師として働いており、生徒の状況も的確に把握し、相手が理解できるように教えるということも意識しています。個々の生徒の性格や勉強スタイルも考慮した上でカリキュラムを作成しています。寄付者の方のおかげで学費の心配もせずに勉学に励み、アルバイトとも両立することができています。ありがとうございます。

お明治奨学生

(

農学部 2 年 東京 出身)



私は、幼い頃から夢だった食品開発の仕事に携わるために明治大学の農学部を選びました。入学して3ヶ月が経つと、今、様々なことに対するモチベーションが高く、とても励みになる友人たちに囲まれて大学生活を送れていることに充実感を感じています。この大学生活は奨学金によって成り立っており、支えて下さっている寄付者の方には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。これからもお明治奨学生としての自分に誇りをもち、自分の夢を追いかけ、勉学に励んでいきたいと思います。

お明治奨学生

(

農学部 1 年 広島県 出身)



私の将来の目標は、化粧品や食品に関わる仕事に就くことです。特に現在は自分が考え、製品を提供する存在になりたいと考えています。決して簡単ではないため、日々の大学生活では、授業や実験を大切に、理解を深め、近づけるよう努力しています。現在の学費は、3年生以降に大々関わっていくため、これから頑張りたいです。私は、4人姉妹で子どもが9人、父1人が働いて家計を支えているため、この奨学金をいただけたことで、進学を諦めることなく、夢や目標に向かっていくことができている。この支援が、私の大きな支えとなっていることを日々実感しています。今後も沢山のことに挑戦して、有為な大学生活を送りたいです。おかげさまでいいます。

お明治奨学生

(

農学部 2 年 静岡県 出身)



現在 大学では 農業に関するマネジメントやマーケティング、環境問題について学んでおり充実した学校生活を送れています。特に、サークル活動では テニスと写真に力を入れることのでき、勉強の間の良いリフレッシュをすることができ、友人もサークル活動により増えたので とても楽しく毎日と過ごしております。他には、イベントスタッフのアルバイトを始めて、多くのイベントを通して 自分成長を感じることができ、とてもやりがいを感じています。奨学金のおかげで 学費の心配もなく過ごすことができているので、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも頑張ります。

お明治奨学生

(

農 学部 2 年 福岡県 出身)



大学生活4年間の中で学んだことは数えきれませんが、特に、自分の視点で考える力が身についたと感じています。時に批判的に考え、教科書が必ずしも正しくないという視点を持ちながら、論文などを調べることでできるようになりました。文献などを用いることも、自分で実験を行い、自分で考えることのほうが大事に感じています。それは考える、実行する、進行する力がさらに必要になります。研究室での活動を通して、この力を高めたいです。社会に出るための経験をするつもりですが、大学で学んだことが土台となるはずで、問題に対処、自分の視点で考え、解決への力は、特に大事なものに感じています。私がこうして学ぶ機会を得たのは、お明治奨学金のおかげであり、本当に感謝しています。

お明治奨学生

(

農 学部 4 年 岐阜県 出身)



私の家庭は母子家庭であり、収入源は母一人に頼っていたため、授業料の半額を給付していたおかげで明治大学に通い続けることができました。大変感謝しています。私は生命科学分野の研究に興味があり、学部卒業後は大学院に進学したいと考えています。

そのため、大学の講義を通して、自分が興味のある分野をより深く理解し、将来の目標につながるように意識しながら大学生活を送りたいと思います。

お明治奨学生

(

農 学部 2 年 福島県 出身)



授業料の半額も毎年給付していただき、大変感謝しております。支援のおかげで家計の負担を減らすことができ、私自身も生活費をまかなうために過度にアルバイトをする必要がなく、それにより大学の学業と部活動に打ち込むことができました。私は大学卒業後、農林水産省もしくは県庁に入り、日本の食を支える仕事に携りたいと考えています。そのため、これまで大学の授業を通して 農業に関する知識を身に付けました。そして、現在は作物学研究室で、卒業研究としてササゲ栽培に取り組んでいます。明治大学で学んだ農業の知識と経験を、日本の農業の発展に活かしたいと考えています。

お明治奨学生

(

農 学部 4 年 岡山県 出身)



私は3年生になり 農学部農学科の動物生産学研究室に所属しています。動物生産学研究室では、お乳牛の体重測定の高効率化の手法をテーマとしてやる予定で研究室で訪問させていたたりしている養豚場にて研究を進めていく予定です。当研究室ではPCなどを使ったデータ解析などの研究テーマが多いのですが、私の研究テーマは自分で体を動かして、行っていく研究テーマなのでとてもワクワクしています。

お明治奨学生

(

農 学部 3 年 宮城県 出身)



私は将来、大学で学んだ知識を活かし、主に農業の分野で研究を行い人々の生活に貢献したいと考えています。私は現在植物の様々な耐性の向上を目指し、菌と共生のメカニズムについて研究しています。奨学金をいただけたおかげで、サークル活動や引退後の研究室での活動に専念できています。また学費の不安も減り、アルバイトなども最小限に抑えることができています。ご支援に心より感謝しています。これからは 将来の目標のために、日々成長できるように努めていきたいと思っています。

お明治奨学生

(

農 学部 4 年 福島県 出身)



大学入学時から継続して奨学金を給付していただき、家計への負担を減らすことができた。非常に感謝しております。父親が高齢であり、母親も体調が優れないことも多いため、大学卒業後は社会人として責任感をもちながら仕事に尽力すると共に、両親へ多く恩返しをしていこうと考えております。奨学金給付のおかげで4年間通うことができた大学で得た学びと将来へ生かすため、残りの大学生活を大切に、積極的に新しい物事にチャレンジしていこうと思っております。4年間、奨学金給付ありがとうございました。

お明治奨学生

(

農

学部 4 年 岩手県 出身)



お明治奨学金、有付着の方、手紙に読んでいただき、ありがとうございます。私も、お明治奨学金の恩恵を受けている中で、この奨学金を見て、希望を持って、私も「読書士になる」という目標を立て、この目標に向かって努力しています。奨学金のおかげで、この4年間、勉強に励んでいます。そして、目標を達成し、明治大学卒業生として、日本国に、社会に貢献することを約束します。

お明治奨学生

(

経営

学部 1 年 千葉県 出身)



私は三人兄弟の一番下でさらに父親という経済的にとても厳しい状況の中で母親の負担を減らしたいと思い奨学金に出願しました。この奨学金のおかげで今大学に通っているのでもっと感謝しています。私は将来公認会計士になりたいと考えていて、今は公認会計士の資格の前に簿記を取っておこうと思い簿記二級の勉強に励んでいます。ゼロからのスタートなので難しいですが、諦めずがんばりたいと思います。

お明治奨学生

(

経営

学部 1 年 新潟県 出身)



私は将来、グローバル企業を立ち上げたいという想いで経営学部を選びました。世界をもっと知りたいという願望が漠然と中学生の頃からあり、その為には留学したいと考えていましたが、大学の学費も多少かかるため諦めていました。ですが、この奨学金のおかげで、希望が見え、英語や韓国語、中国語の勉強が今までよりも楽しく感じています。そのおかげでより、勉強に対してのやる気も以前より増え、将来が楽しみを覚えています。

お明治奨学生

(

経営

学部 1 年 神奈川県 出身)



この度は、奨学金のご支援をいただきまして、誠に感謝しております。支援いただいた奨学金は、学費の一部として使わせていただきました。母子家庭である私にとって、母と家計への負担を減らすことができ、とても助かりました。ビジネスに興味があり、現在は企業への経営や組織運営について学んでいます。引き続き、興味のあることに全力で取り組んでいきます。

お明治奨学生

(

経営

学部 1 年 千葉県 出身)



この度は奨学金という形で支援をいただき、本当にありがとうございます。おかげで学費の心配がなくなり、授業や課外活動に集中できています。私は現在、経営学部所属し、簿記や実務の企業課題に取り組み、グループ発表などを通して、社会で必要とされる力を身につけようとしています。また、体育連のチアリーディングクラブに所属し、仲間と練習に励んでいます。上を目指して不安もありますが、気の合う友人にも恵まれました。有付着の方のおかげで、こうした充実した毎日を送ることができていることに感謝しています。将来は大学で学んだ知識を、今度は自分が誰かに伝えることができる人間になりたいです。

お明治奨学生

(

経営

学部 1 年 広島県 出身)



私は現在、12月の短答式試験合格を目指して
公認会計士の勉強に励んでおります。将来は国際的
な会計業務に携わり、日本企業の海外展開や国際
取引を会計の面から支える公認会計士を目指して
今後も努力を重ねてまいります。奨学金のおかげで、試験
勉強に必要な費用を充てることができ、経済的な負担が
大きく軽減されています。今後も努力をし、良い結果をご報告
できるよう邁進してまいります。

お明治奨学生

(経営 学部 2 年 島根県 出身)



私は、これまで授業料の半額を給付していただいたおかげで語学
留学に挑戦したり、ゼミナール活動でチームの皆と研究を行ったり、
マーケティングや経営の興味深い授業を受けたりすることができました。
今まで学んだことや自己分析を行った結果、来年からはシステムエンジニアと
して就職しようと考えています。大学の授業では様々な分野の授業を受
けることができ、文系でもICTの授業を受けることができました。そのため、エンジニアと
しての道もあると気づきました。現在はプログラミングの授業に挑戦しています。これまでの
学びを活かして卒業後も目標に向かって日々努力し続けたいです。本当にありがとうございます。

お明治奨学生

(経営 学部 4 年 青森 出身)



私は将来海外で働くことも考えており、その理由とし
ては、多様な文化や価値観に触れながら、自分自身を成
長させ、社会に貢献できる人になりたいからです。
グローバルな環境では、異なる背景を持つ人々との協力を
通じて、より大きな成果を生み出す可能性があると考えてい
ます。今、大学では講義や課外活動を通して、グローバルな力
を身につけよう努めています。このような挑戦を支えていただいている寄付者
の皆さまには心から感謝申し上げます。

お明治奨学生

(経営 学部 3 年 大阪府 出身)



私は父子家庭で、大学進学を迷っていた時期も
あったので、このような授業料の半額を給与していただける制度に
大変感謝しています。家計の負担を少しでも減らすことが
でき、現在はアルバイトで父へ援助ができています。大学では
特にメディアやマスコミ関係に興味があるため、卒業後はテレビ等の
マスコミに就職を目指し、日々の授業に励んでいます。私は自分に
与えられた大学・学部に進学できたことを誇りに思っています。このような
機会と奨学金のおかげです。ありがとうございます。

お明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 1 年 東京都 出身)



今年度も授業料の半額をご給付いただき、心より感謝申し上げます。
私には大学生の姉と兄が2人ずつおり、家庭の学費負担が非常に大き
くなっています。そのような中、現在も大学に通い続けることができているのは、
お明治奨学金のご支援のおかげです。
将来は、市役所の職員として市民の皆さまの暮らしを支えたいと考えており、現在は筆記
試験や面接の対策に取り組んでいます。
今年度もお明治奨学金をご給付いただき、本当にありがとうございます。これからも目標に
向かって、学業や就職活動に励んでまいります。

お明治奨学生

(経営 学部 4 年 埼玉県 出身)



私はまだ好きな職業は決まっていませんが、それを見つけるために日々
思考を巡らせています。幅広く様々なことが学べる情報コミュニケーション
学部の特徴を活かして、新しいことへチャレンジし続けたいです。
私が今一番がんばっていることは、人と関わることです。中、高でそれをしていた
が、自分自身を反省し、今は積極的に人がいる場所へ行っています。とくに私にそ
うな一歩だったのは、明大奨学金委員会に入ったことです。そこで多くの人と協
働しながら忙しく充実した日々を送っています。お明治奨学金のおかげでこ
の学校に通えて、素晴らしい大学生活を送れています。ありがとうございます。

お明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 1 年 愛知県 出身)



奨学金は、大学の学費、学習用教材費、留学費用の準備資金として使用させていただきます。奨学金のおかげで、金銭面で不安を抱えることなく、生活を送ることができています。ありがとうございます。私は将来、マーケティングに関わる仕事に就きたいと考えています。大学の授業で、企業の実課題について解決策を考える、ということに取り組んでおり、とても楽しいなと感じています。これからも、様々なことに挑戦したいと考えています。奨学金は大切に使用させていただきます。

お、明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 1 年 東京都 出身)



大学での心理学の講義がとても面白いため、将来はマーケティングの仕事に携わってみたいです。それに向けて、思いついた興味をひかせるフレーズはどのようなものか友人と議論したり、日々目にお広告やCMにはどのような技術が使われているのか注意深く観察したりしています。

奨学金を学費に充てられたので、学費の不安なく、より楽しい学生生活を送っています。サークル活動にも参加でき、勉強の相間に同級生や先輩と活動に励み、楽しく新たな学びも多い、とても充実した時間を感じています。最後になりますが、奨学金のおかげで充実した生活を送ることができ、感謝しています。

お、明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 2 年 神奈川県 出身)



将来は、人々、あるいは人と社会をつなぐ仕事に携わりたいと考えています。情報コミュニケーション学部では、SNSやメディアが人間関係や社会に与える影響について学んでおり、その知識を活かして、人々の相互理解を促す発信や仕組みづくりに関わりたいと思います。目標に向けて、日々の授業に真剣に取り組む社会の動きにも関心をもち、積極的に参加しています。今回、奨学金を組合付していただいたことで、経済的な不安が軽減され、安心して学業に専念できています。寄付者の皆さまに心から感謝申し上げます。

お、明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 1 年 東京都 出身)



私は情報コミュニケーション部に所属しており、現在はドラマを通して「ジェンダー」について分析を行うゼミと、同じくドラマを通して法律を学ぶゼミの2つに所属しています。大好きなドラマを媒体として、現代社会について分析を深められる学では、この学部ならではの醍醐味を感じています。「情動」の様々な分野に対する知識を得られるから、ドラマ・映画制作を志望する学生にぴったりだ、とゼミの先輩が話していたことが印象に残っています。私は将来ドラマを作る仕事をしたいと考えており、そのために日々情動について学びを深めておこうと思っています。家庭・事情により、この奨学金がなければ続けられなかったであろうこの学部に進学することはとても難しいのですが、寄付者皆様には心から感謝しております。今後も充実に学生生活を送れるよう日々精進いたします。

お、明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 2 年 北海道 出身)



将来についてはまだ明確には決まていませんが、現在はメディア系に関心があります。今はその分野に関連する授業や本を通じて知識を深め、自分に合った進路を見つけていきたいと思っています。奨学金のおかげで、経済的な不安なく学業に集中できる環境に感謝しています。自分らしい道を見つけ、いつか社会に貢献できるような人になりたいので、これからも努力していきます。

お、明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 2 年 東京都 出身)



将来は、漫画雑誌の編集者として、作家さんが魅力的な作品を世に送り出す機会に携わりたいと考えています。物語を深く読み込み、その魅力を最大限に引き出せる編集者になりたいです。その目標に向けて、大学ではメディア論や出版・表現論に関する講義を中心に履修し、作品と受け手の関係や情報の伝達手法について学んでいます。加えて、ゼミではメディア・ポスターなどの研究に取り組んでおり、現代社会におけるコンテンツの受容の仕方やメディアの戦略的な発信についての理解を深めています。この奨学金のおかげで、学費の不安が軽減され、より専門的な学習に専念することができています。また、関連書籍も買う余裕が生まれました。本当にありがとうございます。

お、明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 2 年 東京都 出身)



今私は去年プログラミングの授業で知り合った仲間とともにゲームを作ろうと頑張っています。高校の時からいつか作りたいと考えていたので夢の一つ叶えられそうでもとてもおもしろいです。私は奨学金がなかったら大学へ入学できていたか怪しい程にはお金に困っている家で暮らしていたので、明治大学で過ごす時間、学び、出会いの有り難みを今一度噛み締めこれからも頑張りたいと思います。

お明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 2 年 静岡 出身)



大学では幅広い分野の学問に触れることができ、これまで漠然としていた自分の将来の理想像が少しずつ明確になってきました。

将来は出版に携わりたいと思っています。そのために現在は実際に出版社でアルバイトをしながら、現場に触れることで学びを深めています。

こうした貴重な経験ができてるのは、皆様のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

お明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 3 年 鹿児島県 出身)



授業料の半額を給付していただくこととなり、経済面での不安が減り、とても助かりました。本当にありがとうございます。

給付していただいたおかげで講義を受けることができ、その中で自分の関心に合う事を見つけることができました。特に、都市についての講義がおもしろく、もっと勉強に励み、就職活動にも生かしていきたいと考えています。また、学費の不安がないことで、英語学習に取り組む時間を増やすことができました。そのため、都市と関連し、英語を使ったグローバルな仕事に就く事ができるように努力をしていきたいです。

お明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 3 年 長野県 出身)



お明治奨学金のおかげで、私はエンターテインメントに関わる仕事をする、人々笑顔にする、という夢に向かって勉強に励んでいます。特に、情報コミュニケーション学部にはない、「映像表現論」という授業では、

7シテビから来てくばる、に特別講師の先生、番組製作をするという貴重な体験をすることができ、明治大学に来て良かった、と突然思ったりする。また、大学の授業で面白い学友と出会うことができて、充実した大学生活を送ることができています。これもこの奨学金のおかげです。これからも奨学生の自覚を持ち、明治大学でしかできない経験、下記に、卒業に励んでいきたいと思っています。自分の夢を下記に、叶えたい夢に残りの貴重な大学生活を過ごそう、これから頑張ります。

お明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 3 年 岡山県 出身)



観光業界に就職する予定です。将来「日本と海外の架け橋になる」という目標があります。大学生活で注力してきた海外ボランティアや留学、ゼミを通しての学びや留学生との交流経験を活かしてお仕事したいと思います。

自分が働くことに対してわくわくできる企業様から内定を頂いたのも、奨学金のご支援のおかげで、自分の興味に向かって愚直に行動できたからだと考えています。4年間のご支援、本当にありがとうございます。現在は余裕のある時間を有効活用し、語学や金融知識の習得に力をいれています。残りの大学生活でも、自分の感性を大切に学び続けたいですし、多くの方々に支えていただいた恩返しとして、イノベーションの力になりたいです。

お明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 4 年 千葉県 出身)



私は現在、IT系の企業へ就職した後、英会話を活かして国際系の部署で働きたいと思い、情報処理の授業と語学の授業に力をいれたいです。自分の目標を叶えるために必要な勉強量はとても多いですが、決めたことを貫き通そうという思いと、集中し学習に取り組みることが出来ていることへの感謝を忘れないよう進んでいると思っています。奨学金を給付してくれていることにより、上記の勉強に力を尽す際の家計の負担を減らすことが出来、必要以上にアルバイト等の時間を取らなくて済む学業に取り組みやすくなりました。今後も積極的に同じ立場の人たちの助けになりたいという思いが強く残りましたが、奨学金のサポートがなければ、

お・明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 4年 香川県 出身)



授業料の半額を給付していただくことになり、家計の負担を減らし、学業に専念することができています。本当にありがとうございます。私は授業で英語を集中的に学んでいます。2年生で留学をしたいと考えているので、授業で英語をしっかりと学び、留学先での勉強も頑張りたいと思います。今私が授業を安価に受けることができていますのは、このお・明治奨学金を給付していただいているおかげです。本当に感謝しております。これからも、学業に専念し、叶えたい目標を達成できるように頑張りたいと思います。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 1年 北海道 出身)



将来はデジタルマーケティングの力で人や社会の課題を解決できる人材になりたいと考えており、現在その分野の企業から内定をいただいています。大学在学中は、AIを活用したプロンプトエンジニアリングの長期インターンに取り組み、論理的思考力、情報の構造化力、円滑なコミュニケーション力といった社会人に必要な素養を身につけることができました。こうした学びに集中できたのは、経済的なご支援のおかげです。寄付者の皆さまには、心から感謝申し上げます。このご支援に応えるためにも、今後も挑戦を続け、学びを社会に還元していきたいと思っています。

お・明治奨学生

(情報コミュニケーション 学部 4年 宮崎 出身)



私は現時点で教職課程の履修を検討しています。地元での学校教育の不足を感じ、地方に住む子どもたちの健全な育成に何らかの形で携わりたいと考えています。また、自分の世界を広げるため、留学ではなくとも海外へ行こうと考えています。私は4人きょうだいで、父は北海道からの上京で、金銭的な不安が大変なものでしたが、頂いた奨学金によりこれらの目標に向けて励むことができて、大変充実した大学生活を送ることができています。心より感謝申し上げます。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 1年 北海道 出身)



このたびは「お・明治奨学金」に採用いただき、誠にありがとうございます。授業料の一部を奨学金でまかなうことができ、家計の不安が軽減しました。受験期中に迷惑をかけた分、今後は少しでも親孝行ができるように努めたいと思います。将来は英語を使った仕事に就きたいと考えており、現在は学生寮で留学生と積極的にコミュニケーションを取っています。まだ具体的な進路は決まっていますが、だからこそ大学生活の中でさまざまなことにチャレンジし、自分の興味や適性を見極めながら成長していきたいと考えています。いただいた支援を無駄にせず、有意義な学生生活を送りたいです。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 1年 茨城県 出身)



高校卒業後の進路を考えていたさいに、国際日本学部の「日本語研究領域」に強く興味をもち、明治大学に入りたいと思うようになりました。今は日本語学や日本語教育学を中心に授業を受けており、母国語である日本語の魅力を改めて発見していく毎日です。同じ関心をもった友人たちと日本語の特徴について議論したり、留学生と敬語の複雑さを共有したりと、自分の学びたい分野を深く学んでいます。奨学金のおかげで、明治大学で充実した生活を送れています。本当にありがとうございます。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 1 年 東京都 出身)



このたびは授業料の半額を給付していただき、誠にありがとうございます。経済的な支援を受けたことで家計の負担が大きく軽減され、安心して学業に専念することができています。現在は漫画文化論や舞台芸術論といったエンターテインメントに関する授業に特に力を入れており、どの授業も非常に刺激的で学びの多いものです。こうした学びを通して、自分の進みたい道が明確になってきました。

将来は人々に感動や喜びを届けるエンターテインメントの分野で創造的な仕事に携わりたいと強く思うようになりました。支援してくださった皆様のおかげで、充実した大学生活を送ることができています。本当にありがとうございます。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 1 年 新潟県 出身)



この度は、お・明治奨学生として採用していただきありがとうございます。私は留学をしたいと考えており、この奨学金を留学費用にあてることのできるのも、本当に感謝しています。留学では異文化を学び、他国に対する理解を深めたいと考えています。具体的な将来の仕事はまだ決めていませんが、この4年間で様々なことを経験して、自分のやりたいことを見つけようと思っています。奨学生としての自覚と、感謝の気持ちを持ち、大学生活を有意義なものにします。夏までのお礼になります。奨学生としての採用、改めてお礼申し上げます。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 1 年 神奈川県 出身)



私は将来、スポーツに関わる仕事に就きたいと考えています。スポーツ観戦が大好きで、現地に足を運ぶ中で、人を楽しませたり、喜ばせたりすることの楽しさを実感しています。その中でも特に近年のSNS・発展によってスポーツチームも数多くのコンテンツを作成しています。私もこれらのコンテンツを見て、広報活動の仕事を興味を持ちました。SNSは全世界の人が見ることであり、言語学習も引き続き力を入れています。将来に向けて所属委員会ではSNS運営をしています。見学はもちろん、委員会活動にも専念していきたい。お・明治奨学金のおかげで、ありがとうございます。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 埼玉県 出身)



このたびは「お・明治奨学金」の支援対象者に採用いただき、誠にありがとうございます。私は現在、学業とともに体育会スキー部の活動にも力を注いでいます。冬に開催される全日本学生スキー大会に向けて日々トレーニングに励んでおります。学業面では、英語や国際的な文化・社会についての学びを深めており、将来は英語を活かして、国際的な職業に就きたいと考えています。このような充実した学生生活を送ることができているのは、ひとえにご支援者様の皆様のご厚意のおかげです。心より感謝申し上げますと共に、今後も自身の目標に向かって努力を重ねてまいります。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 1 年 群馬県 出身)



私は明治大学に入学し、継続して通うことができ、自分自身の大きな成長を実感しています。私は将来、海外で映画関係の仕事に就きたいと思っています。今学期は、映画のゼミの授業も取り将来に向けて進歩できていると感じます。また大学2年生になってからは現在住んでいる大学の国際祭イベントを企画したり寮生をサポートするリーダーを就任しています。このように学内の学びに加え、寮内での貴重な経験を通して充実した大学生活を送ることができているのは、家族とそしてこの奨学金の支えがあってこそだと深く感謝しています。

お・明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 広島県 出身)



昨年に引き続き、お、明治奨学金の奨学生になれて、大変光栄に思っております。寄付者のおなさまには、学びを支えてくださることに代より感謝申し上げます。このごろは広告関係の仕事に興味を持ち、「広告とメディア」という授業を履修しています。CMや看板、商品のパッケージなどがどのような意図で作られているのか、専門的な視点から探っていくのがとても面白いです。秋学期には、さらに広告への理解を深め、自ら広告戦略を考えられる力をつけたいです。今後も感謝の気持ちを忘れずに、勉学に励みたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

お、明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 東京都 出身)



私は将来人々に笑顔を与える仕事に就きたいと考えており、その原点は大学で続けている「チアリーディング」にあります。現在、健同会のチアリーディングサークルに所属し、仲間とともに全国大会に向けて日々練習に励んでいます。応援する側として人にエールを届ける経験は、自分自身の将来像にもつながっています。奨学金のおかげで、学費の不安を抱えることなく、学業と練習の両立に集中できています。寄付者の皆様のご支援に心から感謝しています。今後も感謝の心を忘れず、自分の目標に向かって努力を続けていきます。

お、明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 新潟県 出身)



私は大学在学中の留学を目指しています。具体的にはカナダの大学に1年ほど留学したいと考えています。留学を目指す理由は語学力の向上、多様な価値観を得ることです。また将来、自分で起業してビジネスを始めたいと考えているためカナダのレベルの高い大学で経営学を学びたいと考えています。明治大学の学費だけでなく留学にも生活費等、さまざまなお金がかかるため、授業料の半額を免除していただけることに非常に感謝しています。

お、明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 広島県 出身)



今年度秋学期にデンマークへの留学を予定しており、語学力の向上や現地の文化・授業内容について事前に調べながら、日々準備を進めています。初めての長期海外生活となるため、不安もありますが、それ以上に現地での学びや出会いを心から楽しみにしています。帰国後はこの経験を自分なりに社会に還元し、広い視野と実感をもち、多様な人と関わる仕事に就きたいと考えています。貴重なご支援により感謝申し上げます。

お、明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 静岡県 出身)



昨年に引き続き、お、明治奨学生に採用いただきありがとうございます。私は今のところ留学する予定はないため、留学や海外インターンシップに行く用りの友達に差をつけられないよう、英語の勉強に力を入れています。必修英語のクラスはG・J・Sの3つのレベルに分けられていて、私は昨年Jクラスだったのですが、今年度はGクラスに入ることができました。2年春学期の英語の授業では、プレゼンと学術的なリサーチペーパーの作成について学びました。優秀なクラスメイト達から良い刺激を受けながら真剣に取り組んだ結果、こちらから評価をいただくことができ、達成感を得ています。このように全力で勉学に励めるのは、サポーターの皆様の寄付のおかげです。改めて感謝申し上げます。

お、明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 埼玉 出身)



昨年度は、ご支援いただきありがとうございました。大学1年次の春休みには、念願の海外留学をすることができました。3週間のイギリス留学を経て、語学だけでなく、人としても成長することができ、非常に濃い経験をすることができました。現在は、英語の資格を取得するために、より一層、英語の勉強を励んでおります。また、将来は公務員になりたいと考えており、大学2年次からは公務員試験の勉強も始めたりと、充実した大学生活を送ることができていると感じております。この奨学金のおかげで、有意義な大学生活を営むことができ、感謝しております。今年も様々なことに挑戦し、学びの多い一年にしたいと思っています。

お、明治奨学生

(国際日本 学部 2 年 石川県 出身)



この度は、おゝ明治奨学金にご採用いただき、誠にありがとうございます。
おゝ本奨学金にご寄付いただいた皆様にも、心お礼申し上げます。

私は将来、地域活性化や観光業に携わりたいと考えています。そのため
大学では今学期が「観光による地域の活性化」を研究するゼミナールに所属し、日々
将来に繋がる字ひかあります。また私個人としては、地元山形県の特産品である「たけ
のこ」を東京で販売したい。このおゝ明治奨学金におゝ支援のおかげで、学費や生
活費に関する心配を軽減し、勉学にもさらに、学外でも様々なことに挑戦することが
できています。これからも一層精進してまいります。

おゝ明治奨学生

(国際日本

学部 3 年 山形県 出身)



ご支援いただいた奨学金のおかげで、経済的負担
を抑えながら大学生を送ることができ、大変ありがた
く思っております。大学では今年度から研究室に所属し、IT

技術を用いた新しい体験の創出をテーマに研究を進めております。
現在は学習支援の分野に焦点を置いており、8月に行われる学会発
表に向けて準備中です。今後は大学院に進学し専門性を高めながら、
自分に合う進路を見つめなおし、行動に移していく所存です。

おゝ明治奨学生

(総合数理 学部 3 年 埼玉県 出身)



初めに奨学金を通じご支援くださっている皆様 に心から感謝申し上げます。
私の家庭は母子家庭であり経済的な負担とかなり大きいと常に思っ
ており、奨学金があったことで安心して勉学に励むことができています。

これまで映画やアニメーションの授業を履修したことをきっかけに、現在は映像翻訳
に関心をもっており、ゼミでは、映画1本のセリフを翻訳し、日本語字幕を作成する
という卒業課題に取り組んでいる。厚い意図と的確に汲み取り、前後のつながりが
スムーズな字幕を考えることにやりがいを感じています。卒業後は一般企業に就職し、映像翻
訳スキルを活かせる場面も見つけたいです。奨学金のご支援、重ねて御礼申し上げます。

おゝ明治奨学生

(国際日本 学部 4 年 埼玉県 出身)



授業料の半額を給付していただくこととなり、家計や学業へ
の負担を減らすことができて、とても助かりました。

研究室配属が本格的に始まり、自分の知らない分野の深い
内容まで学ぶ機会が増えて、新たな刺激を受けることが
出ています。卒業後はIT関連の会社に就職しようと考えています。
AI化やデジタル化が進んでいる現代社会において、最先端で社会貢献
できるように努めています。改めて、4年間のご支援、ありがとう
ございました。

おゝ明治奨学生

(総合数理 学部 4 年 福島県 出身)



昨年度に引き続き今年度も授業料の半額を給付していただき

ことになりました。本当にありがとうございます。私は小学生の

頃から算数・数学が好きで、数学に関連したことについて

研究したいと考え、この大学・学部・学科に入学しました。数学関係の
仕事に就きたいとも考えており、現在はそのことに向けて勉学に励んで
います。これからも応援よろしくお願いします。

おゝ明治奨学生

(総合数理 学部 2 年 神奈川県 出身)



私は現在、高度なデータサイエンスの分野を中心に学んで

まいりました。来年度からはこの知識を活かして銀行の

システム部門に就職し、金融インフラを支える情報システム

の分野でキャリアをスタートさせます。将来的には、数々のテクノロジー
を活かして社会システムの効率化や不正検知の高度化など、
金融業界の課題解決に貢献したいと考えております。日々学びを
実務に結びつけられよう、プログラミングやAIの知識もこれから
体系的に身につけていきたいと思っております。

おゝ明治奨学生

(総合数理 学部 4 年 東京都 出身)

明治大学校歌

児玉花外 作詞
山田耕筈 作曲

一

白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

二

權利自由の揺籃の
歴史は古今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗翳し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

三

霊峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ



明治大学校歌 原譜（1920年／大正9年） 山田耕筈 直筆